

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



福寿草 (ふくじゅそう)



東京見学時の屋形船と秋葉原電気店での二人



夢をかたちに

2008-09年度 RI会長

李 東建

2008-09年度 会長テーマ

確かな絆で未来へ

VOL. 46 No.26 (通算No.2187)

2月4日 (水)

2008 2009年度 会長 秋田 政夫 幹事 染谷 正美

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

2009年2月4日(水)例会プログラム

点鐘
君が代・ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
外部卓話
海老沢千春様





表紙 花の説明

- 金鳳花(きんぼうげ)科。
- 学名 Adonis amurensis
Adonis : フクジュソウ属
amurensis : アムール川流域の
(黒竜河:中国北東部)
- 開花時期は、2/1頃～3/15頃。
- 福寿草の花と南天の実とセットで
「難を転じて福となす」という縁起物の
飾り付けがされることがある。
- 名前も、めでたい「福寿(幸福と長寿)」の
草の意。
- 根と茎は有毒です。食べないように。

 **例会報告** Vol.46 No.25 (No.2185) 1月28日(水)晴れ (司会 北村英明委員長)

本例会での主な事項

 会長挨拶 秋田政夫会長
 会員卓話 鈴木勝久会員

クラブ総会

諸 報 告

ロータリー情報委員会 (鈴木邦彦委員長)

インフォーマルミーティングを3月11日(水)午後6時30分より靴屋さんで開催致します。6年以上25年未満の会員さんに後日ご案内を差し上げたいと思います。前回欠席された鈴木勝久会員、下村清智会員も宜しくお願いします。

親睦活動委員会 (倉持功典委員長)

観劇会のご案内

期 日 3月7日(土曜日)

場 所 **歌舞伎座** 東京都中央区銀座4-12-15 地下鉄日比谷線・都営浅草線「東銀座」駅前

開演時間 10時30分開場 11時開演～約4時間30分 休憩含む

集合場所 白井石油様前

集合時間 8時30分

会 費 お一人様 ¥13,000 (チケット代、昼食代等を含みます)

来週より参加費をご集金させて頂きたいと思います。宜しくお願いします。

幹 事 報 告 (染谷正美幹事)

週報受理クラブ なし

例会変更クラブ 藤代RC 2月23日(月) 2月28日(土) IM出席のため

会 長 挨 拶 秋田政夫会長

こんにちは。昨年12月10日に年次総会を開催させていただきましたが、次年度の役員、理事の報告ができませんでした。たいへん遅くなりまして申し訳ございませんが、本日例会にて再び年次総会を開催させていただきます。尚、クラブ定款細則により会員総数3分の1の出席者数を充足しておりますので年次総会成立いたします。

それでは、田上会長エレクト欠席により、武藤次年度幹事より次年度2009～2010年度の役員、理事案を発

THE WEEKLY REPORT

表していただきます。

2009 - 10年度 理事・役員会組織(案)

会 長	田 上 秀 雄	S A A	瀬 戸 隆 海	理 事	穂 戸 田 好 範
会長エレクト	白 井 豊	直前会長	秋 田 政 夫		
副 会 長	松 坂 興 一				
幹 事	武 藤 康 之	理 事	松 村 仁 寿		
会 計	大 塚 令 昌	理 事	石 塚 利 明		

副 幹 事	大 塚 令 昌	副 会 計	櫻 村 文 雄
-------	---------	-------	---------

ご承認いただければ拍手をもってお願いします。 - 拍手 - 全員賛成にて提案どおり決定いたします。



さて、先週木曜日、水海道青年会議所2009年度通常総会に出席をしてきました。感想を述べさせていただきます。

私自身、公式に青年会議所と直接関係するのは初めてのことでいろいろと理解を深めることができました。昭和56年に、65名の会員により創立されて29年目を迎えるそうです。本年度は松崎悦子さんが女性として初めて第29代理事長に就任をされました。その長い歴史と伝統の中で、水海道ロータリークラブの中にも青年会議所卒業をされた現役会員の方々が多数おられることを知りました。特に、第3代理事長を務められた鈴木豊会員を初め、5代、染谷正昭会員、6代、海老原会員、9代、青木清人会員、10代、瀬戸会員、12代、染谷秀雄会員、17代、武藤会員、20代、登坂会員、23代古矢会員と9人の理事長経験者がリーダーシップをとり、代々実績を残されたことを知り、改めて尊敬を申し上げますと共にロータリーのクラブ運営に力強さを感じています。

また、数々の事業報告では「人づくり、まちづくり」に関する青少年育成、環境問題、地域社会の自立について奉仕活動の報告がありました。常に社会の第一線で仕事に従事され、その上で活動的に奉仕活動に努め、自分自身の資質の向上をめざしている姿に感動を覚えました。只、現在に至る社会状況の厳しさからか、会員数の減少化により26名の会員数となってしまう、通常総会出席者数も14名と寂しさも感じました。これからの地域社会を担っていかれるこの青年のたちの大いなる組織拡大といっそうの活躍に期待をし、ロータリークラブでの更なる活躍の場を提供できるよう努めていかなければと思いました。

会 員 卓 話 鈴木勝久会員



本日はこのような時間を頂きありがとうございます

私はまだ40過ぎたばかりでロータリーも入会してやっと半年を過ぎたところで、諸先輩の前で話させていただくようなものは何もありませんが、淵頭で書店業を営んでおりますので、本日は書店業界の話を少しさせていただきたいと思えます

うちの会社は父がガソリンスタンドを始めるために設立した会社でありまして、社名は今でも鈴木石油(株)と称していますが、今は書店業と不動産賃貸がメインの会社であります

宝町の明文堂が親戚であり、義理の兄が守谷で書店をやっていたこともありまして、自分も書店をやろうと思ったのが15年ほど前でした。そのころは100坪くらいの個人書店がまだまだ何とかやっていけた時代でありまして、パブルははじけていたが、書店は景気の影響は受けにくい業界だとされていました。

書店業界で今問題になっていることはさまざまあります。

大型書店(500坪以上のメガブックセンター)の outlet(双葉図書(広島)、くまざわ書店のアカデミア(東京八王子))

万引き問題(経常利益が1%以下という店で万引きロスが1%を超える店もある)

THE WEEKLY REPORT

ブックオフなどの中古本屋

アマゾン代表とするインターネット上の書店

今日はインターネットの書店(ネット書店)と店頭販売の書店(リアル書店)の関係の話をしたいと思います。

まずこのアマゾンという通販サイトについて話したいと思います。

最初は 1994 年にアメリカのシアトルに拠点を置く通販サイトとしてオープンしたのをきっかけに、現在はヨーロッパアジアの六カ国に進出しています。

日本におけるアマゾンジャパンという法人は2000年にオープンしました。最初は書籍のみ扱う通販サイトでした。

ちなみにアマゾンの名前の由来は、アマゾン川の流域が密林であり、密林の木のように大量・多種の商品を扱っていることから名づけられたそうです。

現在ではCD、DVD、おもちゃ、食料品、家電製品、など一般的な消費財はほとんど扱っています

アマゾンジャパンの売上が 1500 億、経常利益が 35 億で、紀伊国屋書店の売上が 1180 億、経常利益が 4 億と言われており、極めて利幅の差が大きくなっています。

この差はどこから来るのかというと、リアル書店は委託返品条件で仕入れをしますので掛け率が 77%で仕入れるのに対し、アマゾンは基本的には店頭在庫を持たずにお客様から注文にあった商品を倉庫から直接送品するので、出版社からは買い取り条件で仕入れることができるので掛け率が 70%で仕入れることができるため、利益にこれだけの差が出てくると考えられています

しかしお客様に販売する本の値段は基本的に同じなのに、なぜアマゾンがこれだけ消費者に指示されているのでしょうか？理由は主に2つあります

流通の速さ

レコメンデーション機能

レコメンデーション機能とは、顧客の購買傾向を踏まえたうえで商品をサイト上やダイレクトメールによって推奨するなどの、営業・宣伝活動を自動で行う機能を意味します。

こういうことはどんなに有能な店員がいても、個別にお客様の趣味嗜好を把握することはリアル書店ではできません。

ネット書店ならではのこのような機能がうけているわけです。

いま書店、特に個人経営の書店がバブル崩壊後の長期不況の影響で他の業界と同様にどんどん潰れていっています。

原因はさまざま(経営手法が悪い、大型店や中古書店の影響など)です。

アマゾンでの取扱商品は 1000 万点を超えるといわれている

ちなみに 1000 坪のつくばのくまざわアカデミアは 60 万点 (ペルは 6 万点)

要はふつうのリアル書店では置く商品が限定され、商品量がネット書店より少ないとなってくるので、アマゾンを見た方がたくさん商品があるとなってくる

それに対してリアル書店ではどう対応するのか？

売り場スペースが限られてくるので、売れる本だけ置くようになる。すると出版社調べのランキングで商品構成をするようになる。そして同じチェーン店でもないのにどこの書店へ行っても同じような商品を置くことになる。

お客さんの方もランキングの本だけを選んで買う傾向が強くなっていく。

最近の傾向だと思いますが、話題になったものには極端に集中して、ブームが去れば見向きもしない。書店業界だけに限らない消費者の傾向であると思います

インターネットで情報が氾濫する中、その中から有効な情報を選択するツールとして「ランキング」というものに依存している傾向があると思います。最近のTVの情報番組は何でも「ランキング」というものは必ず出てきます。私たちは「ランキング依存症」などといっています。

これはランキングの話ではありませんが、先日芥川賞と直木賞の発表がありました。

2003年に綿矢りさという作家が「蹴りたい背中」という作品で芥川賞を受賞しました。当時 19 歳での受賞でしたので、ニュースでも話題になったと思うので、読まれた方も多いと思います。

しかし受賞には賛否両論ありました。19 歳でなければ書けないすばらしい表現だという人と、何が言いたいのかよくわからない、何も心に残らない作品だという両極端の意見です

THE WEEKLY REPORT

しかし、この作品はニュースでも取り上げられただけであり、内容うんぬんより話題性が先走り、近年の芥川賞の中では飛び抜けて売れました。

しかしこれは非常に怖い傾向ではないでしょうか？

情報やランキングに左右され、物事の本質を見極めようとしない人たちが増えている。特に10代20代の若者にこの依存型が多いように思います。しかもメーカー側もこの傾向に追随し、話題になったものを集中して扱い、少数派はどんどん隅に追いやられてしまう。

現代ではPOSレジというものが、ほとんどの小売業界で使用されているので、販売データにより商品構成を決定していくというのは、当然ではありますが、ただそれだけに依存していると、大手コンビニと同じでどの店でも同じ品揃えになってしまう恐れがあります

そうすると、今度はアマゾンのようなネット書店で本を調べて購入した方が、お客さんにとっては色々な本が紹介してもらえてよいということになり、リアル書店は不必要になるという傾向がどんどんすすんでいくということになります。

そうすると今度はネット書店の品揃えに対抗するために、1000坪クラス的大型書店が出店してくるようになり、100坪クラスの個人書店が潰れていくという図式が生まれてくるのです

他の業界はどうでしょう？市場が情報に大きく左右されるという傾向は年々強くなっているのではないのでしょうか？

需要と供給の関係ですから悪いことではないとは思いますが、偏りすぎるのも問題があり、業界全体がそういう方向にだけシフトしてしまうのは怖い傾向だと思います。

ただし書店のような少量多品種の業界では、ランキングには入っていないが面白い本というのはたくさんあり、流行や消費期限というものにかかわらない商品でありますので、他の業界から比べればまだ多様性があると思います。

ネット書店で本を買う、通販サイトで商品を買う、というのもショッピングの一つの楽しさではあると思いますが、ネット上の仮想世界ではなく、実際に商品を手にとって、選び、考えて、好きな物を買うというショッピング、小売業の楽しさというものも忘れて欲しくないと思います

今日は、この話の中に結論があるわけではありませんが、ひとつこれに関連したエピソードがありましたのでこれを紹介させていただいて、私の托話を締めたいと思います。

これはあるブログに載っていた話ですが、友人の19歳になる妹が引きこもりでニートになってしまい、4年間家から外出したことがなかったのが、本を買うことがきっかけで少しずつ引きこもりから回復していく話です。

このブログを書いた人は本の書評をHPで紹介している人ですが、わかりやすいように今日は私に置き換えて話をして行きたいと思います。

(以下別紙参照)



THE WEEKLY REPORT

出席報告 (青木清人副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
50名	37名	13名	0名	14名	100.00%

ニコニコボックス(横山 修SAA)

入金計 ¥18,000 累計 ¥1,466,000

寒い日が続きます。お身体に気を付けて下さい。 大串会員
先日婚約致しました。本日卓話させていただきます。 鈴木(勝)会員
例会欠席しました。 白井・青木(全)・染谷(昭)・斎藤・古谷・熊谷 各会員
早退します。 染谷(昭)会員
本年もSAAに御協力有難うございます。 横山会員

会報委員会 青木正弘委員長 上野 博副委員長

国際奉仕について考えるとき

後の人生を決めた決断

20代 のとき、私は後の人生を決めるようなある決断をしました。父の励ましもあって、働き、そして学ぶためにアメリカへと旅立ったのです。

私は、目的地にサンフランシスコを選び、学校で英語を学びながら約2年間をそこで過ごしました。いくつかの初心者向けの、誰にでもできるような仕事をしながら、自分の道を進んだのです。

この経験が、私にとってどれほど衝撃的であったかを言い表すことは、現在でも困難です。すべての物事、あらゆる人々、何もかもが違っていました。それまでの私は韓国人の顔しか見たことがありませんでした。でも、サンフランシスコでは世界中から集まってきた人々を目にしました。私は、英語の勉強と仕事に打ち込みました。

私は理解力のない人、他人の後始末をする人、命令するばかりで何も与えない人というものがどのようなものであるかを学びました。私が育った村の外にある世界がいかに広いかを知り、これらの経験によって変わった私は、韓国に帰国しました。

自分の経験を超える多くの事柄

私が、父のソウルでのビジネスに戻ったとき、組織の底辺の労働者の実情がどのようなものであるかを知り、それが従業員たちの待遇に影響を与えることになりました。一日中、肉体労働をしている人々のことを理解し、どのような仕事に従事している人々に対しても尊敬の念が増しました。一番大事な点は、恐らく、世の中には私自身の経験を超えるようなことが、いかに多く存在しているかを知ったことでしょう。

私は、どれほど多くの異なる国々、異なる文化、異なる人々が世の中に存在しているのかを知りました。私たち一人ひとりが違うのと同じように、私たちは本質的に同じであることも知りました。そして、どの地域でも、どのような人でも、ときには他人の助けを必要とすることを知りました。

平和のために

ロータリーでは、2月は世界理解月間です。平和のために好意と理解の重要性に目を向けるときなのです。そして、それは私たち全員がいったん立ち止まり、どのようにロータリーの第四の奉仕である「国際奉仕」に従事しているのかを、考えるときです。なぜならば、私たちの国際奉仕であり、私たちの国際的な親睦が、私たちのすべてがより平和な明日を築く助けとなるからです。

DONG KURN (D.K.) LEE PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL